

私たちの救い主、イエスさまのご降誕を心から感謝いたします。

今年も一年間、数えきれないほどの多くのお祈りと共に尊いお献げものをもって お支えくださりありがとうございました。

温かなお祈りにより心も身体も守られ、教会の方々もお元気でクリスマスを迎える ことができ幸いを感じています。しかし、この世の中は暗闇に包まれており、

「さやかに星はきらめき、み子イエス生まれたもう。 長くもやみ路をたどりメシヤを待てる民に、あたらしき朝はきたり・・・」

との賛美が心に深く沁みます。夜明け前が一番深い闇に包まれると言われているように、 今は正にそのような時ですが、しばらくしたら希望の新しい朝がやってくると信じています。 それまで小合わせて共にお祈りしながら、新しい朝を待ち望みたいと願っております。

一年間を思い巡らすと、人との接触制限の中で却って人との繋がりがこれまでよりも 濃密になったように感じています。そして、様々な状況を受け入れていく柔軟性と忍耐力が試され、 「こんなことも、あんなこともある!」と、納得できるように努めた日々でした。 迎えようとしている新しき年も想像できませんが、主は最善を導いてくださることは確実ですから 尚、主に期待して参りたいと願っていますので、これからもお祈り頂けると嬉しいです。

毎年3月頃には宣教報告のために日本へ一時帰国させて頂いていましたが、来年は残念ながら 断念いたします。もし道が開かれたら戻りたいと願っていますが、全く計画が立てられない 状況にあります。神の最善の時を祈りながら待つことにいたしました。

> 迎えます新しい年も、私たちにとって経験したことのない 新しい道かもしれませんが、 その道をも主が先だって整えて祝福してくださっていると信じ ご一緒に歩んで参りたいと願っております。 恵み豊かな年となりますようにお祈りいたします。

> > 2020年クリスマス 佐々木良子



10110年一月五日 しみにしていますー 一緒に写真を撮ることができる日を、 新年礼拝

緒に撮れた唯一の写真です ボンヘッファー教会にて